

30年の中国への思い胸に刻んで

至誠

老虎 再来

音楽活動を再開したザ・タイガースの元メンバー

ひとみ みのる
ミュージシャン **人見 豊**(瞳みのる)さん



人見 豊 ひとみ・みのる

1946年京都生まれ。1967~71年まで「瞳みのる」の名でザ・タイガースのドラマーとして活躍。グループ解散後、芸能界から完全引退。定時制高校で学び直し、慶應大学で中国文学を専攻、同大学院修士課程修了。慶應高校で中国語と漢文の教師に。81年から2年間北京大学留学。2010年春退職。京劇と日舞のコラボレーションのプロデュースや歌曲の作詞・作曲・中国語訳など日中で幅広く活動する

あの頃一世を風靡し、土・博士時代の10年たグループサウンズ、間はひたすら学び、そザ・タイガース。「ピの愛称でドラムを師として慶應で合わせ担当するアイドルだった。4年間のバンド活動を終え、故郷の京都に戻った後の40年をどう過ごしたのだろうか。「大学・大学院(修

著し)徹底して発音にこだわること指導で同校は高校別中国語履修者数で全国トップにも(09年度)なった。「教えることは学ぶこと」が教師時代のモットー。好きな言葉は中国の「活到老、学到老、学無止境」(生きながら学ぶ、学問は終わらぬ)。学問だけでなく生活、仕事、愛情、趣味、何にでも当てはまること」

この9月にスタートしたバンドの元メンバー、ジュリーこと沢田研二さん、森本太郎さん、岸部一徳さんと全ツアアの真っ最中。チケットはほとんどソールドアウト。1月24日、東京武道館の最終公演まで突っ走る。「いつか中国でタイガースの大規模なコンサートを開くのが夢」音楽活動に加えて、漢文の話や大ヒット曲「花の首飾り」の関連で北海道八雲町の話も書いてみたいという。来年2月から、中国文化和音楽をテーマにしたトークライブを全国各地で行う予定。タイトルはもちろん「老虎再来」。



瞳みのる著
集英社
2011年
1200円(税別)

ロング・グッバイのあとで

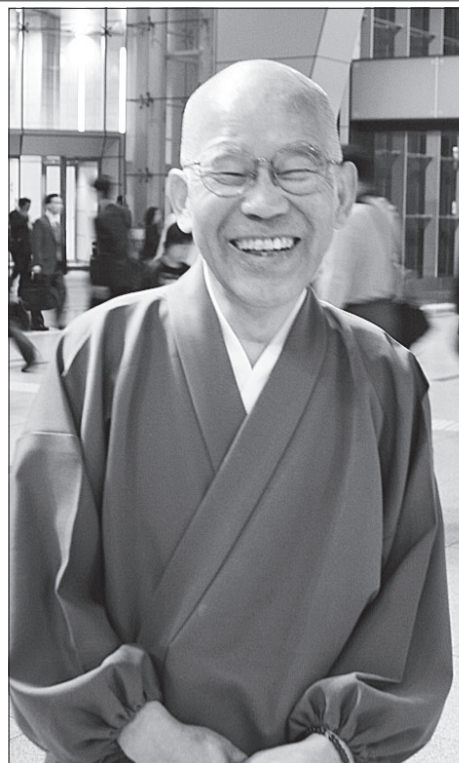
ザ・タイガースでピーと呼ばれた男

国民的なトップアイドルだった瞳みのる氏が芸能界を去ってからの歩んだ道程を自ら記した。中国の歴史・文化に関する造詣の深さと、元気をもらえ本。

素敵なひとに会えた。いつもニコニコ笑顔で、外交力抜群の小島康誉さん。大東京の品川駅雑踏でもすぐにそとわかる。30年にわたる中国・新疆ウイグル自治区との付き合いを「ご縁があった」とさりげなくもうひとりはおのザ・タイガースの元メンバーでドラム担当の瞳みのるさん。バンド解散後、高校の中国語教師として30余年間教壇に立ち、そしていま再び音楽の道へ。おふたりに30年の中国への思いとこれからの人生について聞いてみた。(石原尚)

新疆ウイグルに身・財・命かけ 浄土宗僧侶 小島康誉さん

こじまやすたか



小島康誉 こじま・やすたか

1942年名古屋生まれ。24歳で「宝石の鶴亀」(現・As-meエステール)を創業。96年創業30周年を機に54歳で社長を退く。一方で87年に45歳で得度、僧籍に入り、88年佛教大学卒業。現在、新疆ウイグル自治区政府顧問、佛教大学ニヤ遺跡学術研究機構代表、(社)日中友好協会参与、NPO愛知県日中会会員。2010年中国人民対外友好協会から「人民友好使者」。編著書多数

1982年の初訪問から現在までの30年間に130回以上新疆ウイグル自治区へ。その間、文化財保護研究・日中間相互理解促進・人材育成の3分野で約100項目の国際貢献を実践してきた。いまや第二の故郷と

「新疆に後半生のほとんどの物を物心両面にわたって投じたが、悔いはない。不思議なご縁に感謝しています」

「これからは『日中友好カンパニー』だけでなく、日中共同で事業を進める時代。日中友好をベースに第2段階が日中相互理解、そして第3段階は日中共同事業をしないといかない。文物保護も人材育成も中国との共同事業だと私はとらえています」

「これは東北の被災地が必要なのは、至誠・感謝・縁・義理・人情」。

「これからは『日中友好カンパニー』だけでなく、日中共同で事業を進める時代。日中友好をベースに第2段階が日中相互理解、そして第3段階は日中共同事業をしないといかない。文物保護も人材育成も中国との共同事業だと私はとらえています」

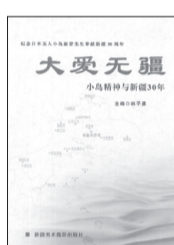
中国のエリート高校生日本滞在記

元タイガースドラマーの高校教師が実現した日中高校生交流



北京四中・張雲裳
慶應義塾高校・人見豊編著
日本僑報社
2011年
1900円(税別)

2008年6月、中国で1、2を争う名門高校、北京四中の2年生400人が何を話し、何を感じたのか。日本修学旅行の見聞録。



「大愛無疆—小島精神と新疆30年—(大きな愛に境界はない—小島精神と新疆30年) 2011年/新疆美術摄影出版社/58元/中国語



「シルクロード—ニヤ遺跡の謎—2002年/東方出版/2500円(税別) 佛教大学ニヤ遺跡学術研究機構による13年間に9回の調査概要を紹介

人民中国

『人民中国』は1953年に創刊された中国で発行される唯一の日本語総合月刊誌です。

中国を知るための日本語総合月刊誌 People's China



購読のお申込みは協会まで。

社団法人 日中友好協会

JAPAN-CHINA FRIENDSHIP ASSOCIATION
〒101-0054東京都千代田区神田錦町1-4
TEL03-3291-4231 FAX03-3291-4237
E-mail soumu@j-cfa.com

購読料(税込)
1年 4800円
2年 8800円
3年 12800円